

お子さんの学校生活アンケートの結果について

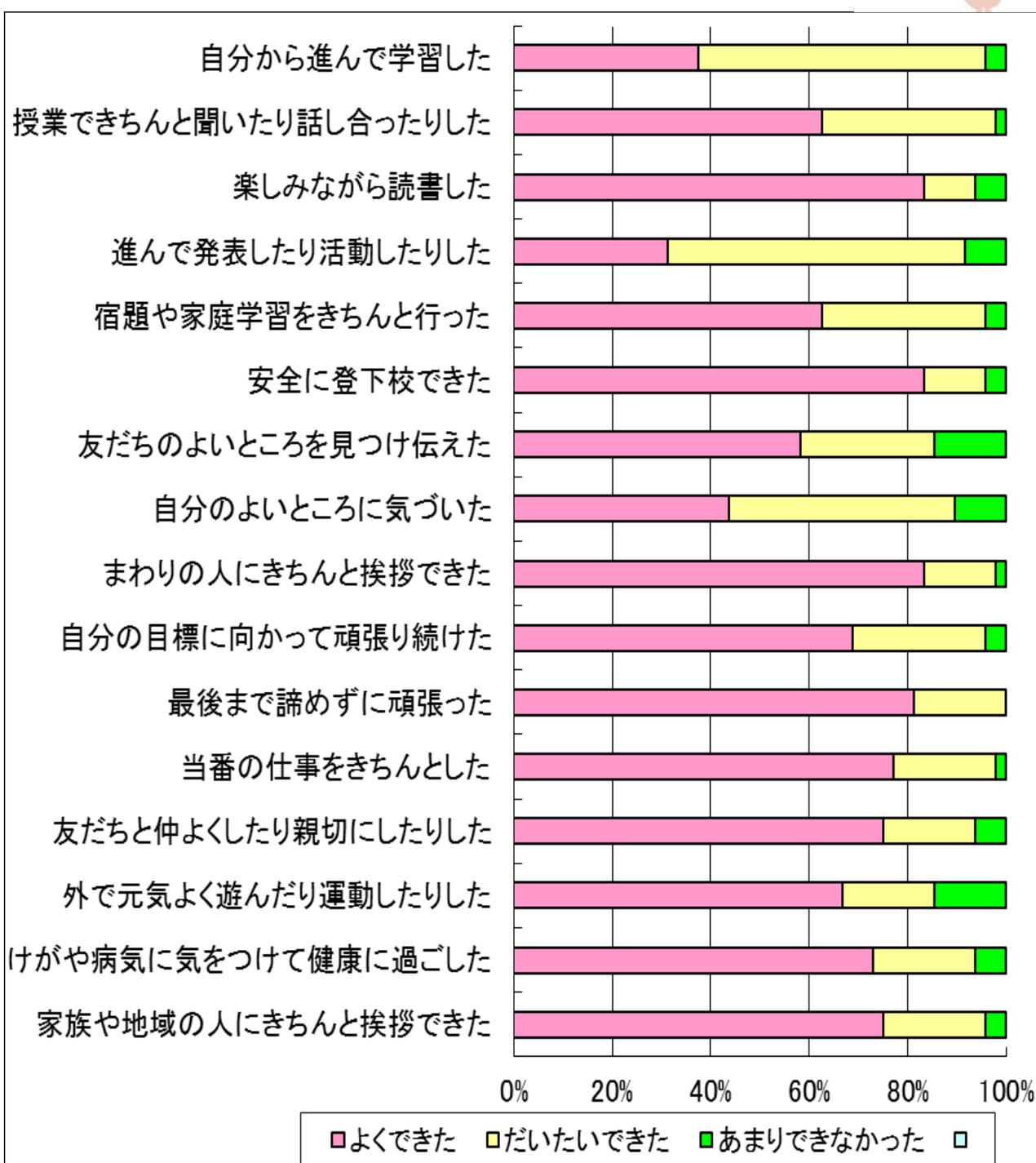
平成31年 2月 2日

布施学校組合立布施小学校

全校のお子さんを対象に、お子さんの学校生活に関するアンケート調査を実施いたしました。その結果は、下表のとおりですのでお知らせします。



【学校生活について】



【学校生活について】



「よくできた」「だいたいできた」という肯定的な意見が、全ての項目で、結果として表れました。多くのお子さんは、学校生活に充実感と達成感を得ていると判断します。

特に評価の高かった「最後まで諦めずに頑張った」「授業できちんと聞いたり話し合ったりした」「まわりの人にきちんと挨拶できた」という3項目では、肯定的な評価が95%以上を占め、「最後まで諦めずに頑張った」という問いに対しては、100%の割合で肯定的な回答が表れました。これらの内容は、日頃保護者の方や、地域の方にお褒めの言葉をいただいているものであり、お子さんの言動が、地域の皆様にもご理解・ご判断を得ているものと、受けとめさせていただきました。

しかしその反面で、肯定的な回答が80%を超えなかった「主体的に学習している」の質問に対しては、「最後まで諦めずに頑張った」「授業できちんと聞いたり話し合ったりした」で高い評価でしたがお子さんの考えでは進んで学習しているという意識が低いものと思われる。授業中の交流活動など活発な意見交流なども見られますし、課題などきちんと終わらせている状況です。今後は、教師や他の人から言われなくても、課題を見つけ追究していく能動的な学習ができるように、日々の授業方法について更なる研修を積みたいと思います。

「友だちのよいところを見つけ伝えた」「自分のよいところに気付いた」「外で元気よく遊んだり運動したりした」という3項目では、他の項目にくらべて肯定的な評価が90%以下という結果でした。そのまま受け止めますとご心配な数値かもしれませんが、お互いのよいところに気付くという2項目に関しては、お子さんにとって難しい質問だったかもしれません。友だちのよいところは見つけられても、それを伝えるということができていなかったり、自分のよいところに気付いていても、どういうことが自身のよいところに気付くということなのか、具体的に意識していなかったりするなかでの回答だったので

はないか、という結果と受けとめました。日常、子ども同士の関わりの中で生活しており、自己有用感を育み自信をもたせていくうえで友だちから認められることは大切なことであると考えております。そこで引き続き、一人一人を認め励ますことや、意図的にお互いのよさを認め合う場面の設定をするなどして、「友だちからよさを認められている」「友だちが認めてくれているだけでなく、頑張っている（頑張った）自分もよいところがある」と感じられるよう、努めてまいります。

また「外で元気よく遊んだり運動したりした」の質問に対して、肯定的な回答が90%以下だったのですが、本校では、「マラソンタイム」「縄跳びタイム」「友遊タイム」を、毎日の業間休みや昼休みなどに取り入れております。体調のすぐれないお子さんを除き、全員が同学年、もしくは異学年との活動を行っていますので、必ず外に出ている状態です。お子さんのなかには、前述のことを含めず、「10分間の休み時間に外で遊んでいない。」と考え回答した結果が数値として出たものと判断しました。高学年では、10分間の休み時間は外に出ず、読書や係活動などを行っている場合がありますが、低学年では、たとえ10分間の休み時間でも、外で元気に遊んでいるお子さんがほとんどです。この時期体を動かすことについて抵抗を感じてしまいがちですが、運動している状況です。

今回のアンケートからは、肯定的な回答が多かったものの、全てのお子さんが満足していないということが分かりました。一人一人のお子さんが学校生活に対して真剣に考え、布施小学校を大切にしていこう、もっとよくしていこうと思っていることがすばらしいことだと改めて思い知らされました。布施小学校全校お子さん49名ですが、個性を生かし、補うべきところは補い、今伸びているところは更によりよい方向に伸びていくよう、教職員全員が日々研究、研修を積みよき指導者として臨まなくてはならないと確認いたしました。

そして、「学校大好き、楽しく学ぶ児童の育成」の学校教育目標の具現化を目指し、お子さんに寄り添った支援をより一層展開していきたいと思っております。

学校の教育活動に関するアンケート結果のお知らせ

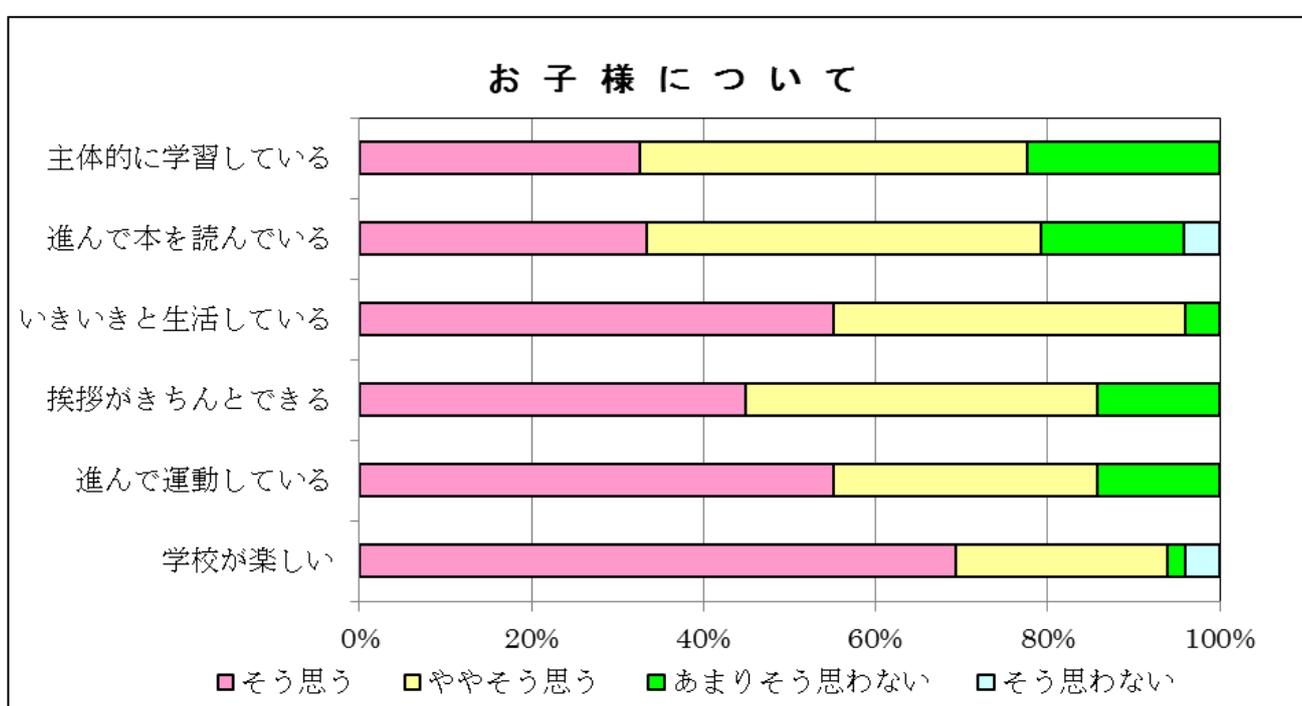
平成31年 2月 2日

布施学校組合立布施小学校

春寒の候、保護者の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

過日は、学校評価アンケートにご協力をいただきありがとうございました。

皆様方及びお子さんのアンケート結果を真摯に受け止め、平成31年度の学校運営の改善等の視点にしていきたいと思えます。なお、集計結果は以下のとおりです。



《お子様について》

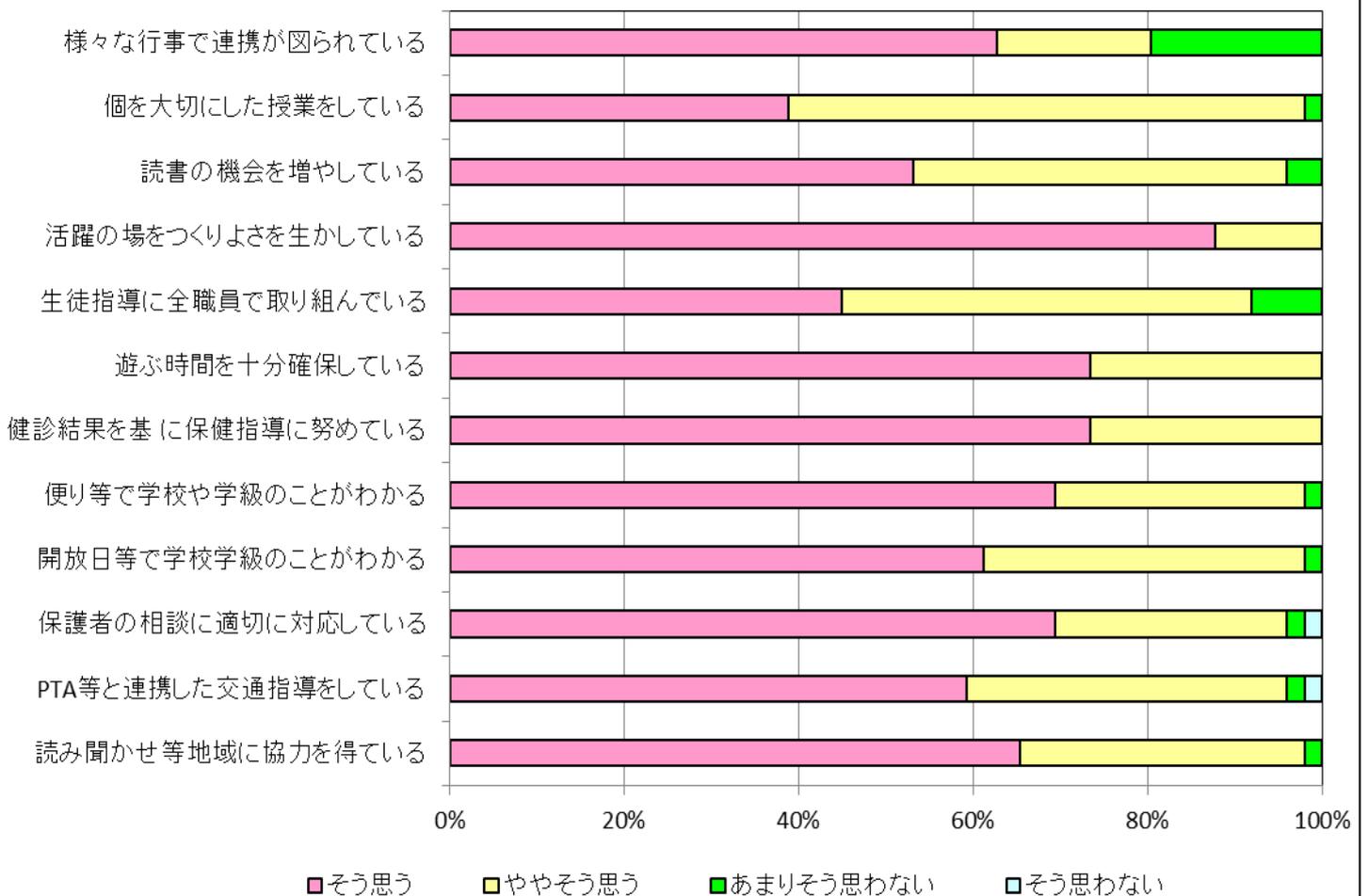
アンケート項目に対し、「そう思う」「ややそう思う」という、肯定的な回答で80%を超えた6つの質問中4つでした。

しかし肯定的な回答が80%を超えてはいるものの、「あまりそう思わない」「そう思わない」と否定的な回答をした割合がともに14.3%だったのは「挨拶がきちんとできる」「進んで運動している」に対する質問でした。

また「学校が楽しい」の質問に対しては、4.01%のお子さんが「そう思わない」と回答しているのが気になります。毎月10日に行っている生徒指導関係のアンケートでは、「学校が楽しい」と全員のお子さんが回答していますので、一人一人のお子さんの状態をきめ細やかに見ていくことを、今後も継続していきます。

肯定的な回答が80%を超えなかった「主体的に学習している」「進んで本を読んでいる」の質問に対しては、昨年同様、お子さんの興味・関心を生かした授業づくりに向け、指導力向上のに向けた取り組みとともに、図書館ボランティアの方のご協力で、環境が整っている図書室の利用奨励など、引き続き読書の励行に努めてまいります。

学校について



《学校について》



全てのアンケート項目に対し、「そう思う」「ややそう思う」という、肯定的な回答で、80%を超えたご意見をいただきました。特に「遊ぶ時間を十分確保している」「検診結果を基に保健指導に努めている」の2項目では肯定的な意見が占めていました。

反面、「保護者の相談に適切に対応している」「PTAと連携した交通指導をしている」の2項目では共に2.01%の割合で「そう思わない」との評価をいただきました。児童数及び教職員の減少に伴い、再考していかなくてはならない面も今後増えていくものと思われませんが、学校や学級に対する保護者の皆様の期待に応えられるよう、今後も連携・相互理解を図りながら、教育活動の充実に向けて努めてまいります。

今回のこれらの結果からは、課題も多くあり、全教職員が共通理解を図って、お子さん達のために全力を尽くしていくことが、最も重要なことだと、再確認させていただきました。お子さん一人ひとりを大切に、保護者の皆様のご希望にそえる布施小学校にしていきたいと思っております。

《自由記述：お子さんにもっとよくなって欲しい点》

- ・何事も自分で判断して前進する子になって欲しい。(2件)
- ・自分が我慢するのではなく、きちんと意見を伝えられるようになって欲しい。
- ・自分に自信が無いようなので、もっと自身を持って行動できるといいと思います。
- ・自分から挨拶をしっかりとできるようになって欲しい。(15件)
- ・悩んでいる友だちに気付き、サポートしてあげられる器の大きな子になって欲しい。
- ・積極的に becoming 欲しい。
- ・感謝の言葉が自然と出てくるようになって欲しい。

- ・学習する楽しさを知って欲しい。(2件)
- ・もっと自ら進んで本を読むようになって欲しい。
- ・周りにあわせるだけでなく、自分の考え、意見をもっと発信して欲しい。
- ・もっと勉強やスポーツに進んで取り組めるとよい。
- ・諦めない強い心をもって欲しい。
- ・勝負事に勝ちに行く気持ちをもって欲しい。(2件)
- ・積極的に発言して欲しい。(2件)
- ・間違っことを指摘されても素直に受け入れられず、「プイツ」と部屋を出て行ったり不機嫌になったりすることを直して欲しい。
- ・分からないところをきちんと聞いて解決できるようにして欲しい。
- ・生活面がもっとよくなってもらいたい。
- ・勉強が苦手なので、好きになって欲しい。(2件)
- ・布施っ子らしくなって欲しい。
- ・人の話をよく聞き、素直に行動できるようになって欲しい。
- ・人の意見に耳を傾け、一度注意されたことはしないようにして欲しい。(2件)
- ・思いやり。協調性のある子。
- ・行動する前に結果がどうなるか、一度考えてから動いて欲しい。
- ・進んで自分の意見が言える子になって欲しい。(5件)
- ・時間の守れる子になって欲しい。
- ・素直な子になって欲しい。
- ・ありのままの自分を大切に、自信をもって過ごせるように願います。
- ・答えが一つではない、多様に考える力を身に付けて欲しい。
- ・もう少し集中力が付くといいと思います。(2件)
- ・誰にでも分け隔て無く、接することができる人になって欲しい。

- ・想像力を豊かにし、そして人のことを考えられるようなやさしい子になって欲しい。
- ・思いを言葉にできる子になって欲しい。
- ・何にでも積極的に取り組んでいるので、このまま成長して行って欲しい。

《自由記述：学校への意見・要望等》

- ・自発的な考えを持って、みんなと同じ意見が答えと思わぬよう、多様に発想できる力を備えてくれるとうれしく思います。
- ・学校では先生方によくみていただいていると思います。ありがとうございます。他の学校のことはよくよく分かりませんが、人数が少ない分、先生との距離感が近く感じられ、連携もできやすいのではと思います。今後子どもの減少でシステムの変わり等あれば早めに知りたいと思っています。よろしく願いいたします。
- ・今まで決まっていることなのでしょうが、体重測定と一緒に身長も測って欲しいと思います。
- ・一人一人に合わせた学習の進め方をこれからもして欲しい。
- ・保護者が参加する行事が多く、仕事をしている方には少し負担になってしまうような気がします。
- ・いつも子どもたちの為に有難うございます。先生方もお体をお大事にしてください。布施小は、本当に素晴らしい学校なので、安心していきます。
- ・部活にもう少し力を入れて欲しい。
- ・電話で以前は名乗ってくれていたが、言わない方もいるので、言うように徹底して欲しい。
- ・学校生活が楽しくおくれるよう、引き続きよろしく願いいたします。
- ・サッカー部が楽しいようです。家で楽しそうに話しています。

- 学習が計画的に進んでいるのか心配です。とても遅れている教科やテストが1日の全部の時間にあるなど、計画的な授業が行われているのか疑問に思います。
- 家に帰るとたくさんのお話（学校）をしてくれます。人数が少ないことが今だに不安ですが、家庭でもよく子どもの様子を見ていきたいと思います。
- 昔と違って生徒数も減少してきているのにPTAの役員の数は昔のままというのは、保護者の負担が大きいと思います。厚生委員は現在バレーボールのお茶出しも無くなり、学級委員は一年をとおして6人で分担すればあまり役仕事はないのかと思います。（厚生委員+学級委員）と（広報委員）と（本部）の三役でよいのかと思います。
- 学校生活が楽しく過ごせるよう、引き続きよろしく願いいたします。
- いつも子どもたちが楽しく安全に毎日をおくれるよう心を配ってください、どうもありがとうございます。
- いつもよくしていただいております。

お忙しいなか、アンケートへのご協力をいただきまして、ありがとうございました。また、保護者の皆様から貴重なご意見をたくさんいただきました。重ねてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

いただいた結果をもとに、お子さん一人一人がよさを発揮し、自信をもって、楽しい学校生活をおくることのできる「開かれた布施小学校」を目指して、職員一同より一層の努力をまいります。

今後とも、ご協力をお願いいたします。

